

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成22年4月15日

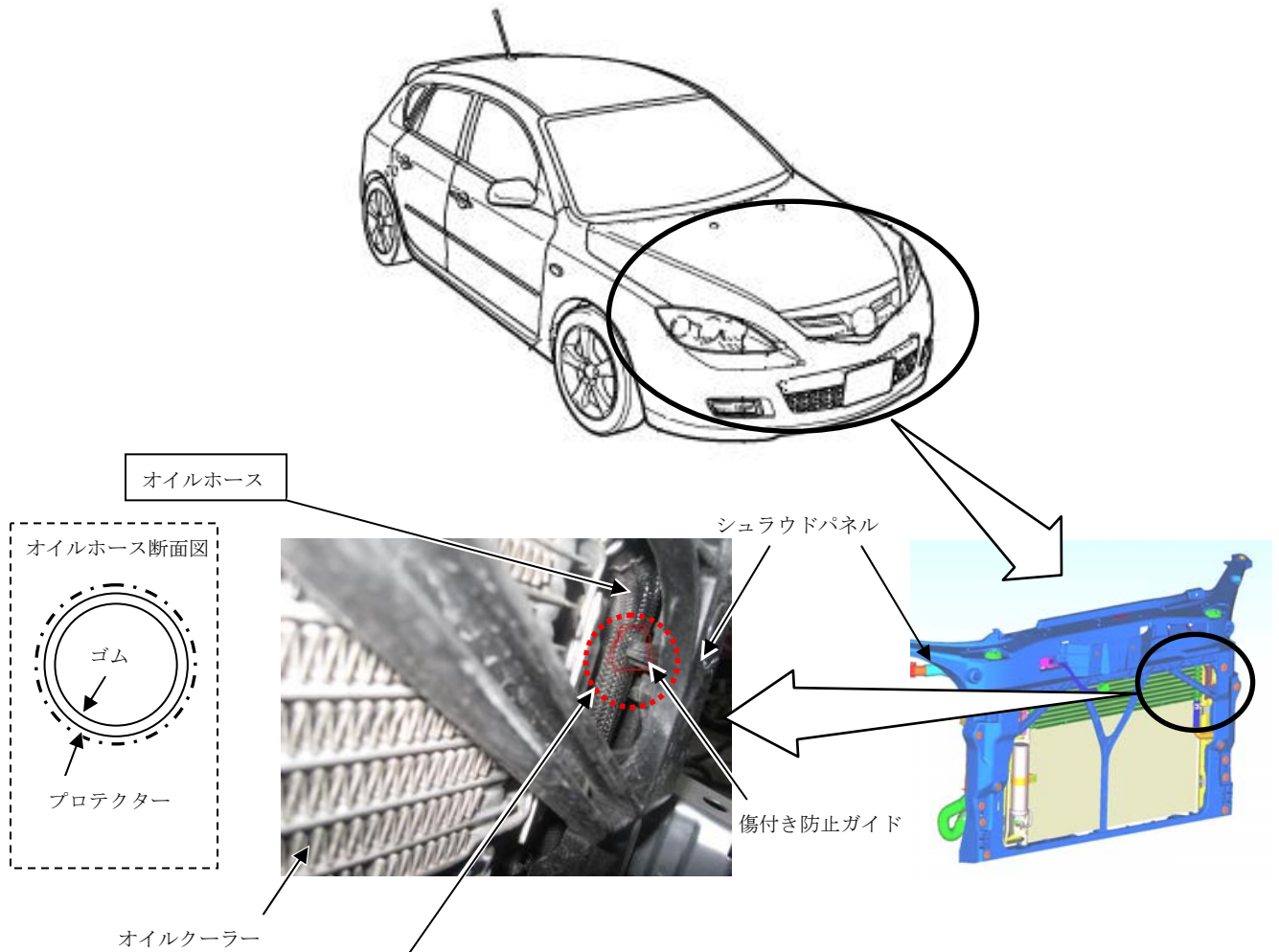
リコール届出番号	2503	リコール開始日	平成22年4月16日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 山内 孝	問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919	
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（オイルホース）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ラジエーターのシュラウドパネルに設定した、組立時のラジエーター傷付き防止用ガイドの形状が不適切なため、オートマチックトランスミッションのオイルホースと干渉している。そのため、未舗装路等の悪路を長期間走行すると、当該ホースが磨耗し、最悪の場合、オイルが漏れて警告灯が点灯し走行できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該ガイドを切除するとともに、オイルホースを点検し、損傷しているものは損傷状態に応じて、プロテクターを追加する、又は当該ホースを新品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	海外市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 2503のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	DBA-BK5P	アクセラ	BK5P-217651~BK5P-337737 平成18年1月6日~平成21年3月31日	35,181	AT車のみ
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年1月6日~平成21年3月31日	(計35,181台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ラジエーターのシュラウドパネルに設定した、組立時のラジエーター傷付き防止用ガイドの形状が不適切なため、オートマチックトランスミッションのオイルホースと干渉している。そのため、未舗装路等の悪路を長期間走行すると、当該ホースが磨耗し、最悪の場合、オイルが漏れて警告灯が点灯し走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ガイドを切除するとともに、オイルホースを点検し、損傷しているものは損傷状態に応じて、プロテクターを追加する、又は当該ホースを新品に交換する。

注) は交換部品を示す。

識別：左フロント・サスペンション取付け部のストラット・プレートに、黄色ペイントを塗布する。